

Dell P2418HZm

ユーザーガイド

モニターモデル: P2418HZm
規制モデル: P2418HZc



- **注意:** 注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。
- △ **警告:** 警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。
- ⚠ **危険:** 危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2018 Dell Inc.またはその子会社。All rights reserved. Dell、EMC、および、他の商標は、Dell Inc.またはその子会社の商標です。他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

2018 – 01

Rev. A00

目次

お使いのモニターについて	5
パッケージ内容	5
製品の特徴	7
部品とコントロールの識別	8
モニターの仕様	12
ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェイス.....	22
プラグアンドプレイ機能.....	25
LCD モニター品質とピクセルポリシー	25
お手入れのガイドライン	25
モニターの設定	26
スタンドの取り付け.....	26
モニターの接続.....	28
ケーブルを整理する	30
モニタースタンドの取り外し.....	31
壁取り付け(オプション)	32
モニターの操作	33
モニターの電源をオンにする.....	33




フロントパネルコントロールの使用	33
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	37
モニターの設定	49
傾き、スイベル、垂直延長を使用する	50
Webcam カバーシャッターの操作	52
モニターの IR Camera ドライバーをインストールする	53
Windows Hello の設定	54
モニターの Webcam を既定値として設定する	57
モニターのスピーカーを既定値として設定する	60
トラブルシューティング	63
セルフテスト	63
ビルトイン診断	65
共通の問題	66
製品固有の問題	68
ユニバーサルシリアルバス (USB) 固有の問題	69
Microsoft® Skype for Business® 固有の問題	69
付録	71
FCC 通知 (米国のみ) およびその他の規制情報	71
Dell に連絡	71



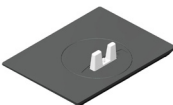


お使いのモニターについて

パッケージ内容

モニターには下記で示されるコンポーネントが付属しています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には [Dell に連絡](#) ください。

 **注意:** 一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	電源ケーブル (国によって異なります)



	<p>VGA ケーブル</p>
	<p>DP ケーブル</p>
	<p>USB 3.0 アップストリームケーブル(モニターの USB ポートを有効にします)</p>
 	<ul style="list-style-type: none"> • クイックセットアップガイド • 安全および規制情報



製品の特徴

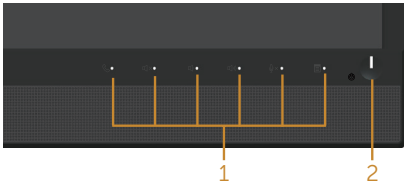
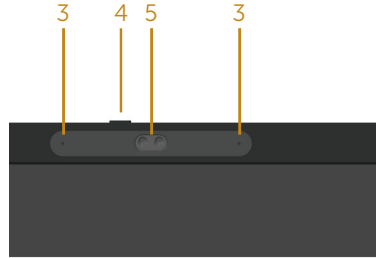
Dell P2418HZm 平面パネルディスプレイには、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD) および LED バックライトが搭載されています。モニターの特徴は次のとおりです。

- **P2418HZm:** 60.47 cm (23.8 インチ) の表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)。
- 2MP Full HD イメージセンサーとデュアル IR LED を内蔵し、トップベゼルに赤外線カメラを装備。最高の画質を実現します。
- 前方放射形の 5W スピーカーを 2 つ内蔵。マイクも 2 つで、ノイズキャンセル機能が付いています。最高の音を届けます。
- VGA、HDMI および DisplayPort による接続。
- USB アップストリームポートを 1 つ、USB2.0/USB3.0 ダウンストリームポートをそれぞれ 2 つ装備 (USB3.0 BC1.2 充電ポートが 1 つ)。
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- セキュリティケーブルスロット。
- 傾き、スイベル、高さおよび回転調整機能。
- 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm 取り付け穴により、柔軟な取り付けが可能。
- スリープモード時、0.3 W スタンバイ電源。
- ちらつき防止画面とブルーライトを最小限に抑える ComfortView 機能で目にとって心地よい環境を作ります。
- Skype for Business 認定。
- Windows Hello (顔認証) 認定。Microsoft Cortana サポート。




部品とコントロールの識別

前面ビュー



フロントパネルコントロール

ラベル	説明
1	機能ボタン (詳細については、 モニターの操作 を参照してください)
2	電源オン / オフボタン (LED ランプあり)
3	マイクロホン
4	Webcam カバーシャッター
5	Webcam (Full HD)

 **注意:** ベゼルに光沢のあるディスプレイの場合、周囲の光やきらきらした表面の光をベゼルが反射し、妨げになる可能性があるため、ディスプレイの交換を検討してください。



背面ビュー

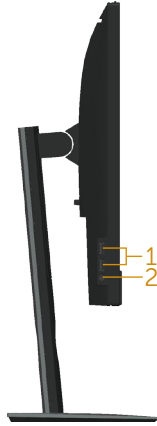


モニタースタンドを取り付けていない状態の背面ビュー モニタースタンドを取り付けた状態の背面ビュー

ラベル	説明	用途
1	VESA 取り付け穴 (100 mm x 100 mm - VESA カバーの後ろに配置)	VESA 互換の壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用したモニターの壁掛け。
2	規制ラベル	規制承認を一覧表示。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを解除します。
4	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定します (別売り)。
5	バーコード、シリアル番号とサービスタグラベル	技術サポートを受けるために Dell に連絡する際に、このラベルを参照。
6	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。



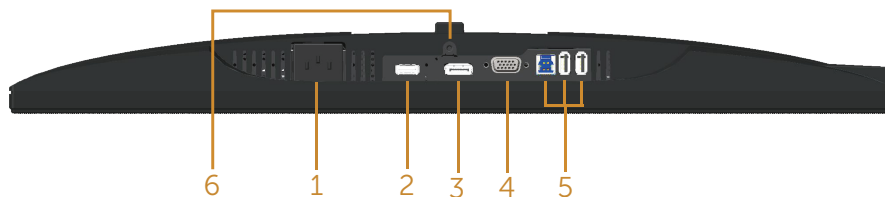
側面ビュー



ラベル	説明	用途
1	USB ダウンストリームポート USB 3.0 ダウンストリームポートが 2 つ (USB3.0 BC1.2 充電ポートが 1 つ)	USB デバイスを接続。 注意: このポートを使用するには、USB ケーブル (モニターに同梱) をモニターの USB アップストリームとコンピューターに接続する必要があります。
2	ヘッドホン出力 / ヘッドホン入力コンボジャック	ヘッドセットを接続。



底面ビュー



モニタースタンドを取り付けていない状態の底面ビュー

ラベル	説明	用途
1	電源ポート	電源ケーブルを接続。
2	HDMI ポート	コンピューターを HDMI ケーブル(オプション)で接続します。
3	DP ポート	コンピューターとモニターを DP ケーブルを使用して接続します。
4	VGA ポート	コンピューターを VGA ケーブルで接続。
5	USB コネクター (2x ダウンストリーム、 1x アップストリーム)	モニターに付属する USB ケーブルをコンピューターに接続。ケーブルが接続されたら、背面の USB コネクターとモニターの底面を使用することができます。
6	スタンドロック機能	M3 x 6mm ねじを使用して、モニターにスタンドをロック(ねじは含まず)。



モニターの仕様

モデル	P2418HZm
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	プレーン内切り替えテクノロジー
表示可能画像	
対角	604.70 mm (60.45 cm)
水平、アクティブエリア	527.04 mm (52.71 cm)
垂直、アクティブエリア	296.46 mm (29.64 cm)
領域	1562.46 cm ² (242.15 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2745 mm x 0.2745 mm
インチあたりのピクセル (PPI)	93
視野角 (垂直 / 水平)	178° (垂直) 標準値 178° (水平) 標準値
輝度	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000: 1 (標準値) 800 万: 1 (標準値)
アスペクト比	16:9
ディスプレイ画面のコーティング	硬度 3H の反射防止処理
バックライト	白色 LED エッジライト方式
応答時間	6 ms (グレーからグレー)
色深度	1670 万色
色サポート	83% (CIE 1976)、72% (CIE 1931)
ビルトインデバイス	USB 3.0 超高速ハブ (1xUSB 3.0 アップストリームポート、2xUSB 3.0 ダウンストリームポート、2xUSB2.0 ダウンストリームポート /1xUSB 3.0 BC1.2 充電ポート含む)
Dell ディスプレイマネージャーの互換性	はい



接続	1xDP 1.2 (HDCP 1.4) 1xHDMI 1.4 (HDCP 1.4) 1xVGA 1xUSB3.0 ポート - アップストリーム 2xUSB3.0 ポート - 側面 2xUSB2.0 ポート - 底面 1x ヘッドホン出力 / ヘッドホン入力コンボジャック
境界部分 (モニターの端からアクティブエリアまで) の幅	19.8mm (上) 11.4mm (左 / 右) 43.3mm (下)
セキュリティ	セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売りです)
調整可能	高さ調整可能スタント (125mm) 傾き (-5° / +21°) スイベル (-45° / +45°) ピボット (90°)



解像度の仕様

モデル	P2418HZm
水平走査範囲	30 kHz から 83 kHz (自動)
垂直走査範囲	56 Hz から 76 Hz (自動)
最大プリセット解像度	1920 x 1080、60Hz

ビデオのサポートモード

モデル	P2418HZm
ビデオ表示機能 (HDMI および DP 再生)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極性 (水平 / 垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.1	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA、1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+



電氣的仕様

モデル	P2418HZm
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログ RGB、0.7 ボルト、+/-5%、75 Ω入力インピーダンスで肯定極性HDMI 1.4、各差動線路毎に 600mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンスDisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600mV、差動ペアあたり 100 オーム入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100VAC から 240VAC/50Hz または 60Hz ± 3Hz/1.5A (標準値)
突入電流	<ul style="list-style-type: none">120 V: 30 A (最大) 0 °C で (コールドスタート)240 V: 60 A (最大) 0 °C で (コールドスタート)

Webcam – マイクホン仕様

レンズ	視野	1920 x 1080 の場合、77.5°
	フォーカスモード	固定フォーカス
	フォーカス領域	28 cm ~ 2.47 m
	集束距離 (通常モード)	50 cm
イメージセンサー	アクティブアレイサイズ	2.12 メガピクセル
ビデオ仕様	ビデオフレームレート	1920 x 1080 (Full HD) - 毎秒最大 30 フレーム
		640 x 480 (VGA) 以下 - 毎秒最大 30 フレーム
オーディオ仕様	マイクホンタイプ	全方向性デジタルマイクホン x 2
インターフェイス	USB 2.0 高速	
電源供給	3.3 ボルト +/- 5%	

スピーカーの仕様

モデル	P2418HZm
スピーカー	2 x 5.0 W
周波数応答	200 Hz ~ 20 kHz
作動温度	-25 °C ~ 70 °C



物理特性

モデル	P2418HZm
シグナルケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none">• デジタル: 取り外し可能、HDMI、19 ピン。• デジタル: 取り外し可能、DP、20 ピン。• アナログ: 取り外し可能、D-Sub、15 ピン• ユニバーサルシリアルバス: USB、9 ピン
寸法(スタンド付き)	
高さ(引き伸ばし時)	500.6 mm (19.71 in)
高さ(圧縮)	375.6 mm (37.57 cm)
幅	549.8 mm (54.99 cm)
奥行き	180.0 mm (18.01 cm)
寸法(スタンドなし)	
高さ	359.6 mm (35.97 cm)
幅	549.8 mm (54.99 cm)
奥行き	51.1 mm (5.11 cm)
スタンド寸法	
高さ(引き伸ばし時)	401.5 mm (40.31 cm)
高さ(圧縮)	354.4 mm (35.43 cm)
幅	242.6 mm (24.26 cm)
奥行き	180.0 mm (18.01 cm)
重量	
重量(パッケージを含む)	8.25 kg
重量(組み立てスタンドとケーブルを含む)	6.12 kg
組み立てスタンドなしの重量(ケーブルなし)	3.60 kg
組み立てスタンドの重量	1.96 kg
フロントフレーム(ツヤあり)	2 - 4



環境特性

モデル	P2418HZm
準拠する標準	
Energy Star 認定モニターの省エネ機能 U.S. EPEAT に登録されている EPEAT Gold は国により異なります。 国別の登録状況については、 www.epeat.net をご覧ください。 TCO 認定ディスプレイ BFR/PVC のないモニター (外部ケーブルを除く)。 エネルギーゲージにより、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示	
温度	
運転時	0°C ~ 40°C
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• 保管時: -20°C ~ 60°C• 輸送時: -20°C ~ 60°C
湿度	
運転時	20% ~ 80% (結露しない)
非運転時	<ul style="list-style-type: none">• 保管時: 10% ~ 90% (結露しない)• 輸送時: 10% ~ 90% (結露しない)
高度	
運転時 (最大)	5,000 m (499,872.00 cm)
非運転時 (最大)	12,192 m (1,219,200.00 cm)
熱出力	<ul style="list-style-type: none">• 218.52 BTU/時 (最大)• 64.87 BTU/時 (標準)

電源管理モード

お使いの PC に VESA の DPM™ 準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電源を低減します。これは電源セーブモードです*。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

* OFF モードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

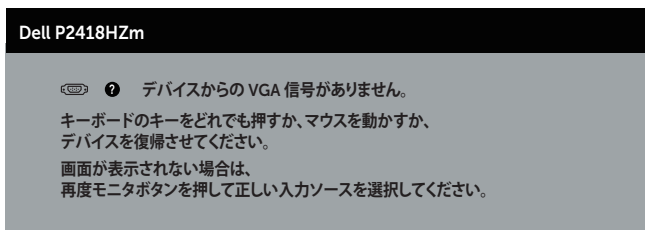


VESA モード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	有効	有効	有効	白	64 W (最大)** 19 W (標準、USB 負荷無し)
アクティブオフモード	無効	無効	空白	白 (淡い点灯)	0.3W 以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.3W 以下
Energy Star			電力消費		
P _{on}			17.1 W		
E _{TEC}			54 kWh		

** 最大輝度で最大電力消費となります。

本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を提示しています。注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては製品の性能が変わることがあります。そのような情報を更新する義務は製品にありません。そのため、電気的な許容範囲またはそれ以外について意志決定を行うとき、本書の情報に依存しないでください。精度と完全性については、明示的にも暗示的にも何の保証もありません。

OSD は、通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



OSD にアクセスするには、コンピューターとモニターをアクティブにします。



 **注意:** このモニターは ENERGY STAR 認定です。

 **注意:**

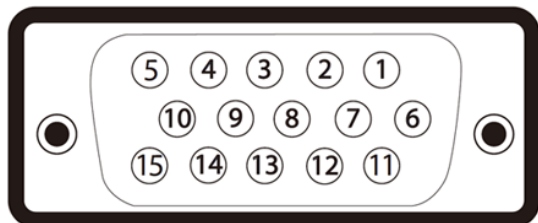
P_{on}: Energy Star 7.0 版に定義されているオンモード時の電力消費。

E_{TEC}: Energy Star 7.0 版に定義されている合計エネルギー消費 (KWh 単位)。



ピン割り当て

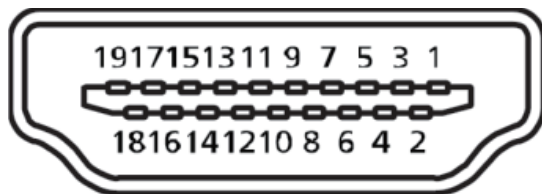
VGA コネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルのピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック



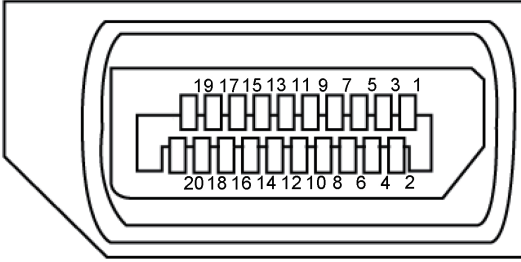
HDMI コネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	T.M.D.S. データ2+
2	T.M.D.S. データ2シールド
3	T.M.D.S. データ2-
4	T.M.D.S. データ1+
5	T.M.D.S. データ1シールド
6	T.M.D.S. データ1-
7	T.M.D.S. データ0+
8	T.M.D.S. データ0シールド
9	T.M.D.S. データ0-
10	T.M.D.S. クロック+
11	T.M.D.S. クロックシールド
12	T.M.D.S. クロック-
13	CEC
14	未使用 (デバイスに無接続)
15	SCL
16	SDA
17	DDC/CEC 接地
18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出



DisplayPort コネクター



ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML3 (n)
2	GND
3	ML3 (p)
4	ML2 (n)
5	GND
6	ML2 (p)
7	ML1 (n)
8	GND
9	ML1 (p)
10	ML0 (n)
11	GND
12	ML0 (p)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR




ユニバーサルシリアルバス (USB) インターフェイス

このセクションでは、モニターで使用できるUSBポートについて説明します。

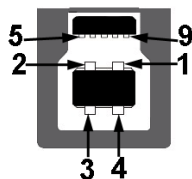
注意: このモニターは、超高速USB 3.0および高速USB 2.0互換です。

転送速度	データ率	電力消費*
超高速	5 Gbps	4.5 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.5 W (最大、各ポート)

転送速度	データ率	電力消費
高速	480 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)
低速	1.5 Mbps	2.5 W (最大、各ポート)

*BC1.2準拠デバイスまたは標準のUSBデバイスのUSBダウンストリームポート (SS、 の稲妻アイコンの付いたポート) で最大2A。

USB 3.0アップストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+



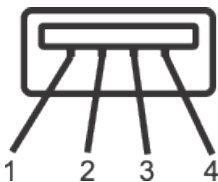
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

USB 3.0ダウンストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの9ピン側
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+


USB2.0ダウンストリームコネクタ



ピン番号	コネクタの4ピン側
1	VCC
2	DMD
3	DPD
4	GND



USBポート

- 1xUSB 3.0アップストリーム - 底面
- 2xUSB 2.0ダウンストリーム - 底面
- 2xUSB 3.0ダウンストリーム - 側面
- 充電ポート -  稲妻アイコンが付いたポート。BC1.2互換機器使用時に高速充電に対応。



注意：USB 3.0機能にはUSB 3.0対応のコンピューターが必要です。



注意：モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンのとき、または省電力モード時にのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。



注意：webcamのビデオ/オーディオ機能を利用するには、USB2.0以上が必要です。



プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムに、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、システムによる自己設定およびモニター設定の最適化が可能です。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。これらの固定ピクセルは見つけにくく、表示品質や使い勝手に影響しません。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト：www.dell.com/support/monitors を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険： モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告： モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水で軽く湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないでください。
- モニターの清掃には、ぬるま湯で軽く湿らせた布を使用します。乳状のフィルムがモニターの表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いてください。
- モニターは注意して取り扱ってください。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの画像品質を最高の状態に維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。



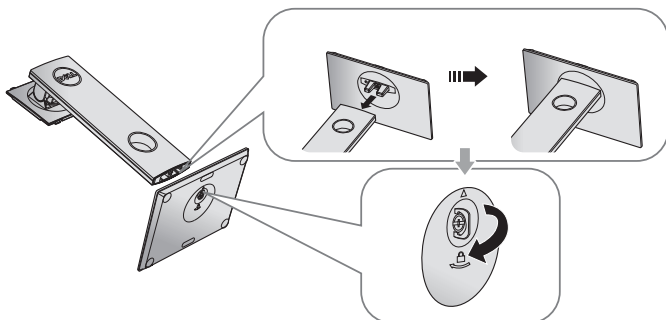
モニターの設定

スタンドの取り付け

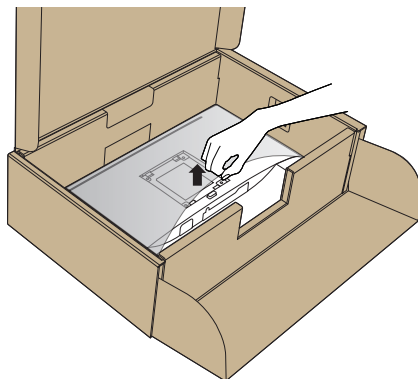
- 注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。
- 注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

モニタースタンドを取り付けるには。

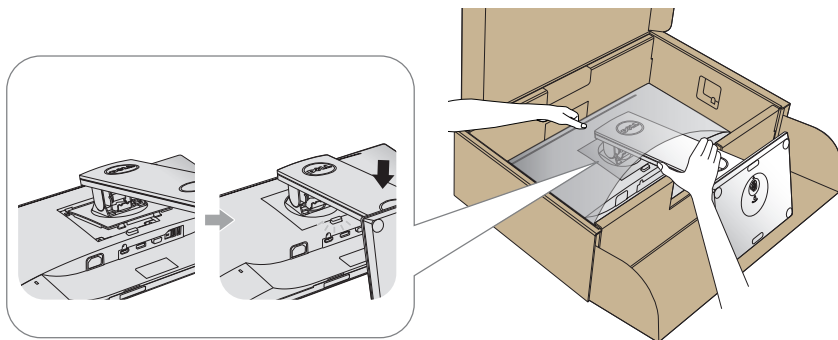
1. カートンのフラップ上の指示に従い、固定する上部クッションからスタンドを取り外します。
2. スタンド台ブロックを完全にスタンドスロットに差し込みます。
3. ねじハンドルを持ち上げ、ねじを時計回りに回します。
4. ねじを完全に締め付けた後で、ねじハンドルを凹み内で平らに曲げます。



5. 図に示す通り、カバーを持ち上げ、スタンドアセンブリ用の VESA 領域を露出します。



6. 組み立てたスタンドをモニターに取り付けます。
- a. スタンド上部の2つのつまみをモニター背面の溝に合わせます。
 - b. スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで下に押しします。



7. モニターを真っ直ぐに置きます。

 **注意:** モニターが滑ったり、落下したりしないよう、慎重に持ち上げます。



モニターの接続

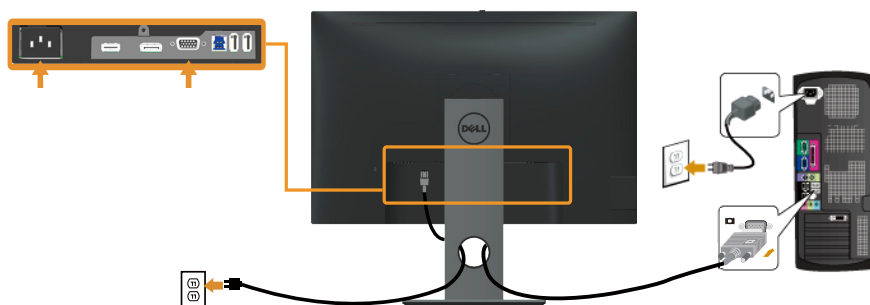
⚠ 危険: このセクションの手順を実施する前に、**安全上の注意**に従ってください。

✍ 注意: すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。ケーブルをモニターに接続する前に、ケーブル管理スロットに通すことをお勧めします。

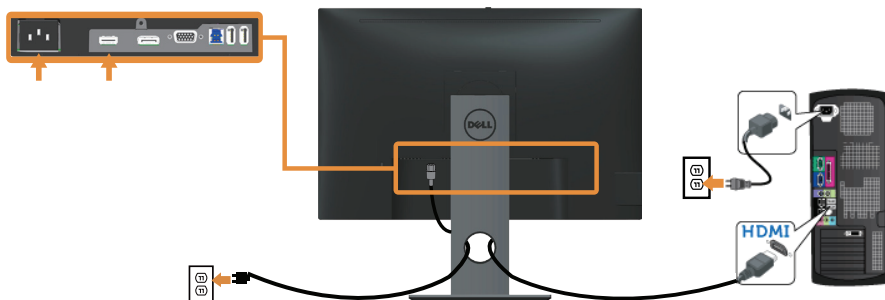
モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. VGA、HDMI、DP ケーブルをモニターからコンピューターに接続します。

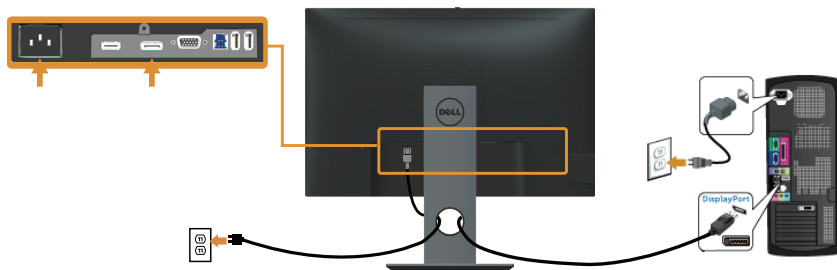
VGA ケーブルの接続



HDMI ケーブルの接続 (オプション)



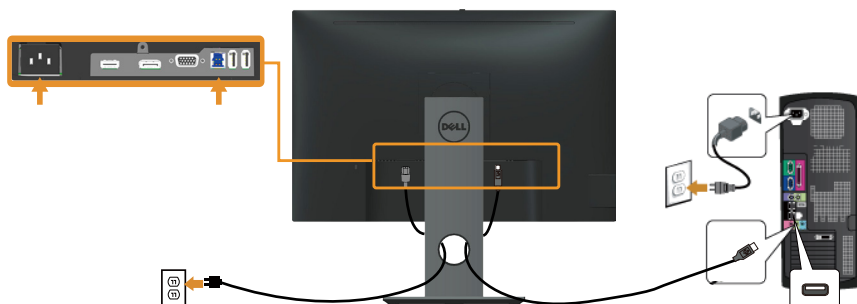
DP ケーブルの接続



USB 3.0 ケーブルの接続

DP/HDMI ケーブルの接続を完了したら、以下の手順に従って USB 3.0 ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください。

1. アップストリーム USB 3.0 ポート(付属のケーブル)をコンピューターの適切な USB 3.0 ポートに接続します。(詳細は、[底面ビュー](#)を参照してください。)
2. USB 3.0 周辺機器をモニターのダウンストリーム USB 3.0 ポートに接続します。
3. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターとコンピューターの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了です。画像が表示されない場合は、[ユニバーサルシリアルバス \(USB\) 固有の問題](#)を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルスロットを使ってケーブルを整理してください。



ケーブルを整理する

ケーブル管理スロットを使って、モニターに接続したケーブルを整理します。

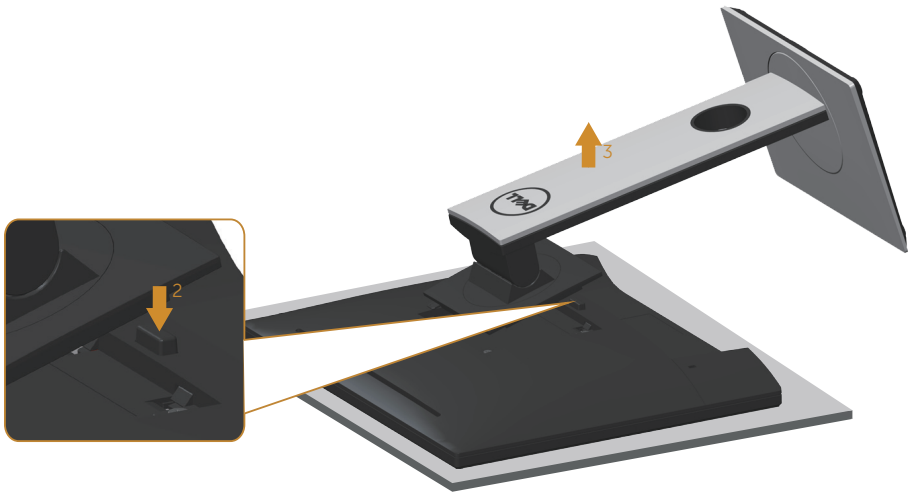


モニタースタンドの取り外し

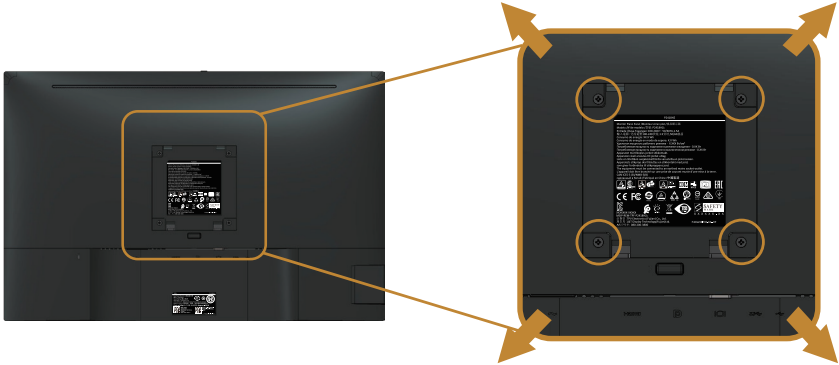
- 注意: スタンドを取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニターを柔らかい、きれいな面に置いていることを確認してください。
- 注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

スタンドを取り外すには:

1. モニターを柔らかい布またはクッションの上に置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押し続けます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。




壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10 mm)。

VESA 互換の壁取り付けキットに付属する指示を参照してください。


1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している 4 つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットの取り付けブラケットをモニターに取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

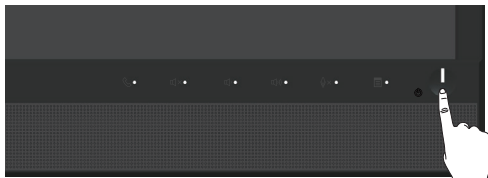
 **注意:** 14.4 kg の最小重量 / 荷重負担能力のある、UL、CSA または GS 規格認定取得済みの壁取り付けブラケットのみを使用してください。



モニターの操作

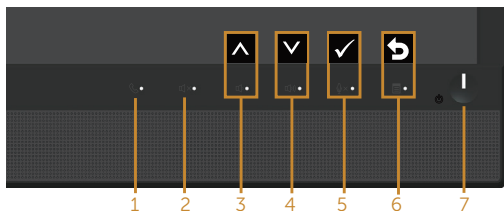
モニターの電源をオンにする

モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。





フロントパネルコントロールの使用

モニター前面のコントロールボタンを使用し、Microsoft® Skype for Business® ソフトウェアを連結したり、表示される画像の特性を調整したりします。これらのボタンを使用すると、OSD (画面表示) または LED インジケーターに特性の数値または動作の変化が表示されません。




以下の表は、フロントパネルのボタンについてまとめたものです。

フロントパネルのボタン / OSD ボタン	説明
1  フック	フックボタンを使用し、受信した招待通知を承諾します。
2  消音	消音ボタンを使用し、音を消します。



3			<ul style="list-style-type: none"> 音量を下げるボタンを使用し、OSD の音量バーを下げます。 OSD メニューでアイテムを調節範囲を広げるには、上ボタンを使用します。
4			<ul style="list-style-type: none"> 音量を上げるボタンを使用し、OSD の音量バーを上げます。 下ボタンを使用し、OSD メニューのアイテムを調整します (範囲を狭めます)。
5			<ul style="list-style-type: none"> マイクロホン消音ボタンを使用し、マイクロホンの音を消します。 OK ボタンを使用し、選択を確定します。
6			<ul style="list-style-type: none"> メニューボタンを使用し、OSD を起動します。 前のメニューに戻るには、戻るボタンを使用します。 <p>メニューシステムにアクセスを参照してください。</p>
7			<p>電源 (電源ライトインジケータ一付き)</p> <p>電源ボタンを使用して、モニターの電源のオン / オフを切り替えます。</p> <p>白いライトが点灯しているときには、モニターがオンで完全に機能していることを示しています。息をしているような白いライトの動作は、省電力モードに入っていることを示しています。</p>

Microsoft® Skype for Business® にパネルボタンにアクセス

 **注意:** モニターで Microsoft® Skype for Business® 機能を有効にするには、コンピューターとモニターの間で USB アップストリームケーブルが接続されていることを確認します。接続されていない場合、次のメッセージが表示されます。

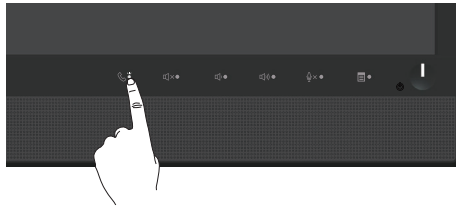


 **注意:** フロントパネルのボタンは、音量を上げると音量を下げるを除き、お使いのコンピューターで Microsoft® Skype for Business® が有効になっているときのみ動作します。

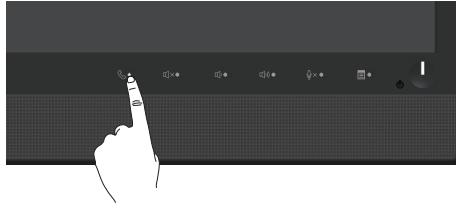
1. フック

フックボタンのライトは、Skype for Business で着信があると点滅します。音声通話またはビデオ通話に応答するには、フックボタンを押します。



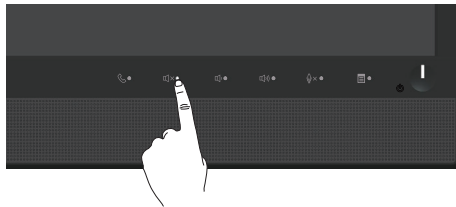


アクティブになっている音声通話またはビデオ通話を終了するには、フックボタンを押します。



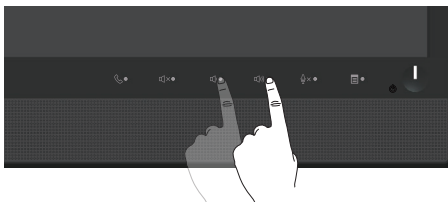
2. 消音

音を消すには、**消音**ボタンを押します。消音ボタンのライトは、音が消されているときに点きます。



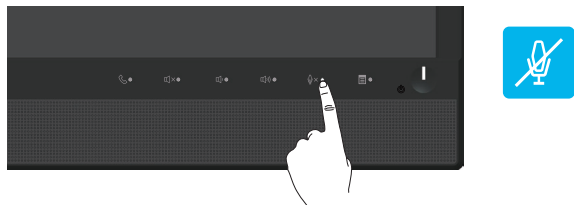
3. 音量を下げる / 音量を上げる

音量を調整するには、**音量を上げる**または**音量を下げる**ボタンを押します。アクティブな OSD には、音量レベルの数値が表示されます。



4. マイクホン消音


マイクホンの音を消すには、**マイクホン消音**ボタンを押します。マイクホン消音ボタンのライトは、マイクホンが消されているときに点きます。

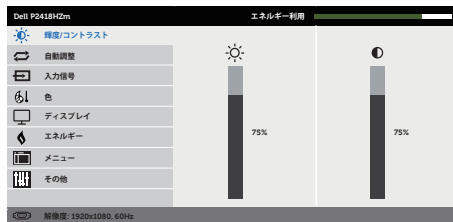











オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス



 **注意:** 別のメニューに移動するか、OSD メニューを終了するか、OSD メニューが自動的に閉じられると、それまでの変更内容が自動的に保存されます。

1. OSD メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。
アナログ (VGA) 入力用のメインメニュー



2.  と  ボタンを押して、設定オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3.  ボタンを一度押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4.  と  ボタンを押して、目的のパラメーターを選択します。
5.  を押し、メニューのインジケーターに従って  ボタンと  ボタンを使い変更を行います。
6.  ボタンを選択してメインメニューに戻ります。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	輝度 / コントラスト	<p>このメニューを使用して輝度 / コントラスト調整を有効にします。</p> 
	輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を上げるには ▲ ボタンを押します。輝度を下げるには ▼ ボタンを押します (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>注意: 動的コントラストがオンになっているときには、手動で輝度を調整することはできません。</p>
	コントラスト	<p>まず、輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p>▲ ボタンを押してコントラストを上げ、▼ ボタンを押してコントラストを下げます (最小 0 / 最大 100)。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>





自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。



現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。




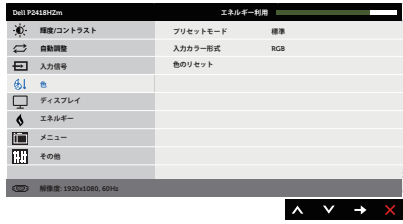
自動調整中…

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、ディスプレイ設定から周波数(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ (VGA) コネクタを使用している場合のみ利用できます。



	<p>入力信号</p>	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力信号メニューを使用します。</p> 
	<p>VGA</p>	<p>アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。⬅️を押して、VGA入力信号を選択します。</p>
	<p>DP</p>	<p>DPコネクタを使用している場合は、DP入力を選択します。⬅️を押して、DP入力信号を選択します。</p>
	<p>HDMI</p>	<p>HDMIコネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。⬅️を押して、HDMI入力ソースを選択します。</p>
	<p>自動選択</p>	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
	<p>入力信号のリセット</p>	<p>デフォルトの入力信号に戻すには、このオプションを選択します。</p>
	<p>色</p>	<p>色を使って色設定モードを調整します。</p> 




プリセットモード

プリセットモードを選択すると、リストから標準、コンフォートビュー、マルチメディア、ムービー、ゲーム、暖色、寒色、またはユーザーカラーを選択できます。



- 標準：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ComfortView: 画面から放射される青色光レベルを低減し、目のために、より快適に閲覧できるようします。
- マルチメディア: マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
- ムービー: ムービーに適したカラー設定を読み込みます。
- ゲーム: ほとんどのゲームアプリケーションに適したカラー設定を読み込みます。
- 暖色: 色温度を上げます。画面は赤 / 黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- 寒色: 色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- ユーザーカラー: 手動でカラー設定を調整することができます。

▲ボタンと▼ボタンを押して3つの色 (R、G、B) 値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。



<p>入力カラー形式</p>	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • RGB: モニターが HDMI ケーブルを使用してコンピューターや DVD プレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 • YPbPr: お使いの DVD プレイヤーが YPbPr 出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。 
<p>色相</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。▲または▼を使用して、色合いを 0 ～ 100 の範囲で調整します。</p> <p>▲を押すと、ビデオ画像の緑の影が増加します。</p> <p>▼を押すと、ビデオ画像の紫の影が増加します。</p> <p>注意: 色相の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>
<p>彩度</p>	<p>この機能を使用して、ビデオ画像の色の彩度を調整できます。</p> <p>▲または▼を使用して、彩度を 0 ～ 100 の範囲で調整します。</p> <p>▲を使用してビデオ画像のモノクロの外見を増加します。</p> <p>▼を使用してビデオ画像のカラーの外見を増加します。</p> <p>注意: 彩度の調整は、ムービーまたはゲームのプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>
<p>色のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>



	ディスプレイ	ディスプレイを使用して画像を調整します。 
アスペクト比		画像比をワイド 16:9、4:3 または 5:4 に調整します
水平位置		▲または▼ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。
垂直位置		▲または▼ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)です。 注意： 水平位置と垂直位置の調整はVGA入力でのみ利用できます。
シャープネス		これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを 0 ～ 100 の範囲で調整します。
周波数		フェーズと周波数調整で、モニターを好みに調整できます。▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。最小は0(-)です。最大は100(+)です。
フェーズ		フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、周波数(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。最小は0(-)です。最大は100(+)です。 注意： ピクセルクロックとフェーズ調整はVGA入力でのみ利用できます。
動的コントラスト		コントラストレベルを高めて、よりシャープで鮮明な画質に仕上げます。 ➡ボタンを使用して動的コントラストの「オン」または「オフ」を切り替えます。 注意： 動的コントラストはゲーム またはムービーのプリセットモードを選択したときにより高いコントラストを実現します。
応答時間		高速または通常から選択できます。
画面のリセット		このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。





エネルギー



LED 電源ボタン

電源 LED ランプをアクティブの間オンに、またはエネルギーを節約するためにアクティブの間オフに設定します。

USB





モニターがスタンバイモード時に、USB 機能の有効または無効の切り替えることができます。

注意: USB アップストリームケーブルが抜かれているとき、スタンバイモードでの USB オン / オフのみ利用できます。USB アップストリームケーブルが差し込まれている場合、オプションはグレー表示になります。



エネルギーのリセット


このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。



	<p>メニュー</p>	<p>OSD の言語、画面にメニューが表示される時間など、OSD 設定を調整するにはこのオプションを選択します。</p> 
	<p>言語</p>	<p>言語オプションを使用して、OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）のいずれかに設定します。</p>
	<p>回転</p>	<p>OSD を 90 度左回りに回します。ディスプレイ回転に従ってメニューを調整できます。</p>
	<p>透明度</p>	<p>このオプションを選択し、▲ ボタンと ▼ ボタンを押してメニューの透過性 (0 ~ 100) を変更します。</p>
	<p>タイマー</p>	<p>OSD 保持時間：ボタンを最後に押してから OSD が有効になっている時間の長さを設定します。</p> <p>▲ または ▼ を使用してスライダーを 5 ~ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。</p>
	<p>ロック</p>	<p>ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。</p> <p>注意： OSD がロックされているときにメニューキーを押すと、エントリーで「OSD ロック」があらかじめ設定された OSD 設定メニューが直接表示されます。↻ キーを 6 秒以上押し続けるとアンロックされ、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。</p>
	<p>メニューのリセット</p>	<p>すべての OSD 設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>
	<p>その他</p>	



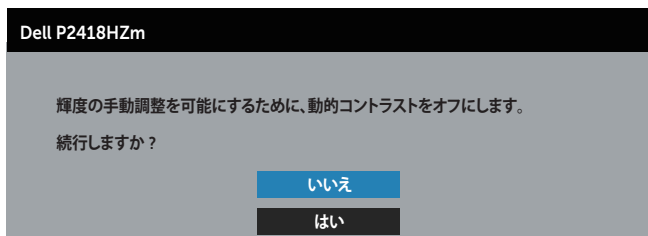
<p>DDC/CI</p>	<p>DDC/CI(ディスプレイデータチャンネル / コマンドインターフェイス)により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター(輝度、色バランスなど)を調整できます。オフを選択することで、この機能を無効にできます。</p> <p>この機能をオンにすることで、ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にすることができます。</p> 
<p>LCD コンディショニング</p>	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。残像の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。LCD コンディショニングを開始するには、オンを選択します。</p> 
<p>Firmware (ファームウェア)</p>	<p>モニターの現在のファームウェアバージョンを表示します。</p>
<p>その他のリセット</p>	<p>その他の設定メニューですべての設定を初期値に戻します。</p>
<p>工場リセット</p>	<p>すべての設定を工場出荷時のプリセット値にリセットします。</p>

 **注意:** このモニターには自動的に輝度を調整してLEDの経年変化を補正する機能が内蔵されています。

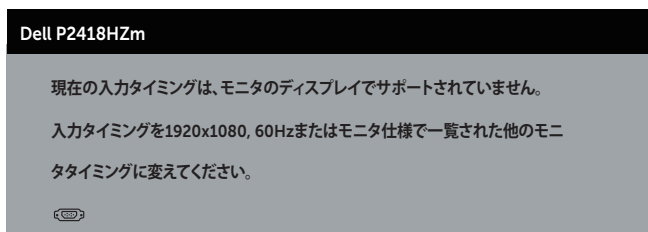


OSD 警告メッセージ

動的コントラスト機能が有効にされている場合(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動輝度調整は無効になります。

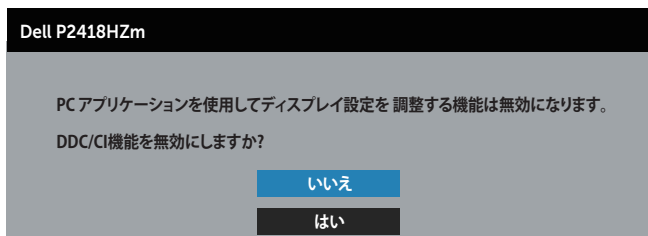


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数幅については、「[モニターの仕様](#)」を参照してください。推奨モードは 1920 x 1080 です。

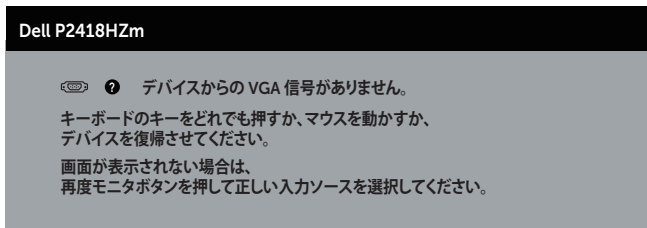
DDC/CI 機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



モニターが、**省電力モード**に入る際には、次のメッセージが表示されます。



電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。



VGA、HDMI または DP ケーブルが接続されていない場合、下の画像のようなフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続くと、モニターは 4 分後に省電力モードに入ります。



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。



モニターの設定

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1 の場合：

1. Windows 8 と Windows 8.1 の場合、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows® 10 の場合：

1. デスクトップを右クリックし、**Display settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **解像度**のドロップダウンリストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **Apply (適用)** をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順のいずれかを完了します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- www.dell.com/support にアクセスし、コンピューターのサービスタグを入力して、グラフィックカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードの Web サイトに行き、最新のグラフィックドライバーをダウンロードします。

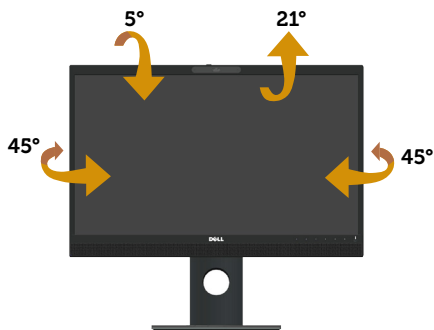


傾き、スイベル、垂直延長を使用する

注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドのセットアップガイドを参照してください。

傾き、スイベル

モニターにスタンドを取り付けると、一番見やすい角度にモニターを傾けスイベルすることができます。



注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

垂直延長

注意: スタンドは垂直に最大 125 mm 伸ばせます。以下の図は、スタンドを垂直に伸ばす方法を示しています。

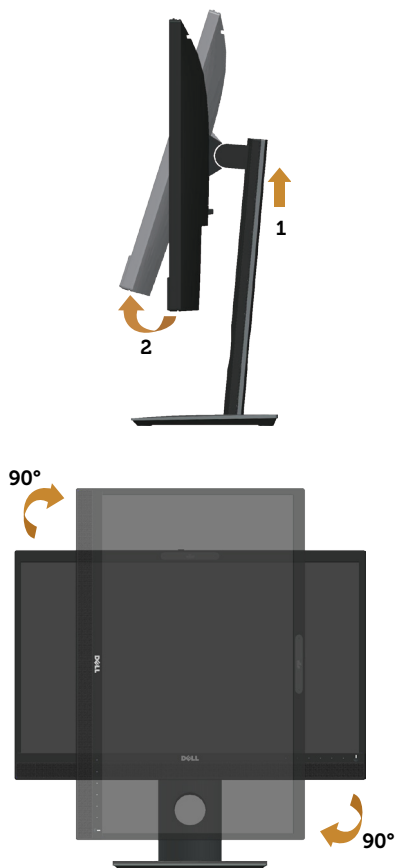


モニターの回転

モニターを回転させる前に、モニターの下側がぶつからないように、モニターを垂直に一杯



に延長し(垂直延長)、完全に傾ける必要があります。




- 注意: Dell コンピューターでディスプレイ回転機能(横対縦表示)を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバーが必要です。グラフィックスドライバーをダウンロードするには、www.dell.com/support にアクセスし、ビデオドライバーのダウンロードセクションを参照して、最新ドライバーに更新します。
- 注意: 縦表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3D ゲームなど)でパフォーマンスが落ちることがあります。

システムのディスプレイ回転設定の調整


モニターを回転させた後、以下の手順を実行して、システムのディスプレイ回転設定を調整する必要があります。



 **注意:** Dell 以外のコンピューターでモニターを使用している場合、グラフィックスドライバーのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトアクセスし、ディスプレイで「コンテンツ」を回転させることについて情報を確認する必要があります。

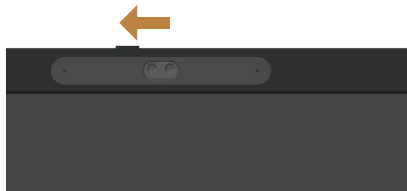
ディスプレイ回転設定を調整するには:

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**をクリックします。
2. **Settings (設定)** タブを選択し、**Advanced (アドバンスド)** をクリックします。
3. ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
4. nVidia グラフィックスカードを使っている場合は、**nVidia** タブをクリックして、左カラムで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
5. Intel® グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**Graphic Properties (グラフィックプロパティ)** をクリックし、**Rotation (回転)** タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

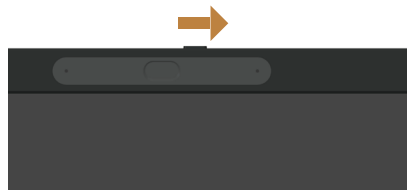
 **注意:** 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。

Webcam カバーシャッターの操作

シャッターを左にスライドする: Webcam のカバーが外れます。



シャッターを右にスライドする: Webcam にカバーが付けられます。

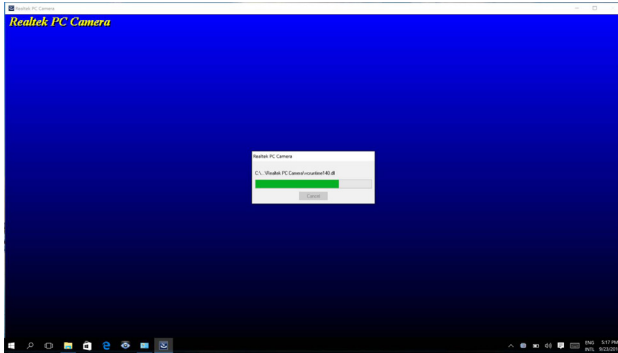


モニターの IR Camera ドライバーをインストールする

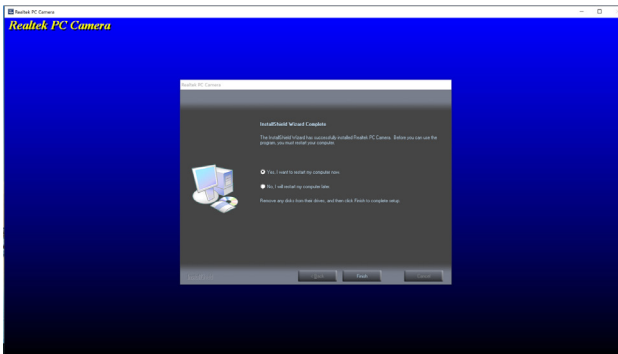
IR カメラドライバーは Dell.com/P2418HZm からダウンロードできます。

ドライバーとダウンロード セクションに移動し、ドライバーファイルをダウンロードし、ファイルを解凍し、“setup.exe” をダブルクリックしてドライバーをインストールしてください。

Realtek PC Camera インストールインターフェイスに直接移動します。インストールプログラムが自動的に実行されるのでお待ちください。



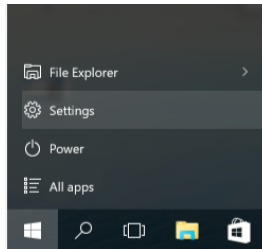
インストールが完了したら、コンピューターを再起動してください。



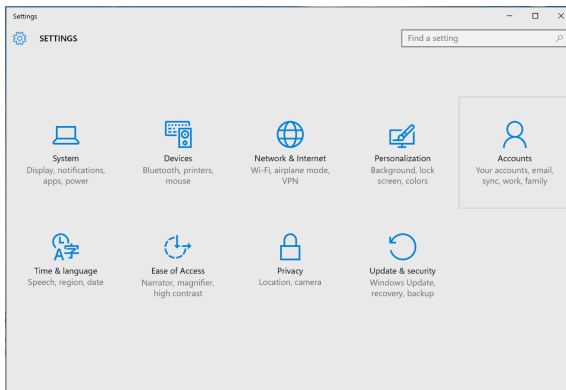
Windows Hello の設定

Windows® 10 の場合：

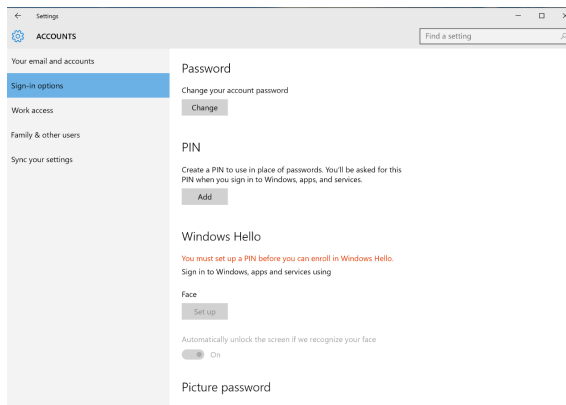
Windows スタートメニューをクリックし、**Settings (設定)** をクリックします。



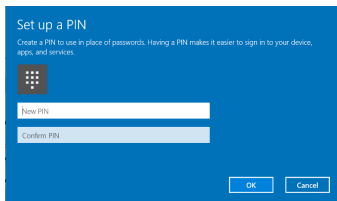
Accounts (アカウント) をクリックします。



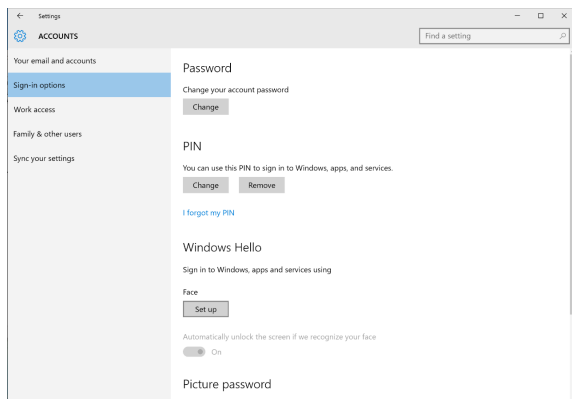
Sign-in options (サインインオプション) をクリックします。Windows Hello に登録する前に PIN を設定する必要があります。



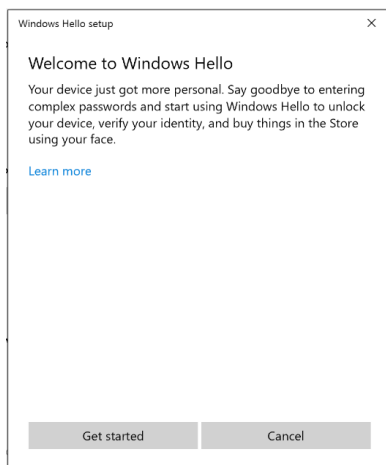
PIN の下にある **Add (追加)** をクリックし、**Set up a PIN (PIN の設定)** に入ります。新しい PIN を入力し、PIN を確定し、**OK** をクリックします。



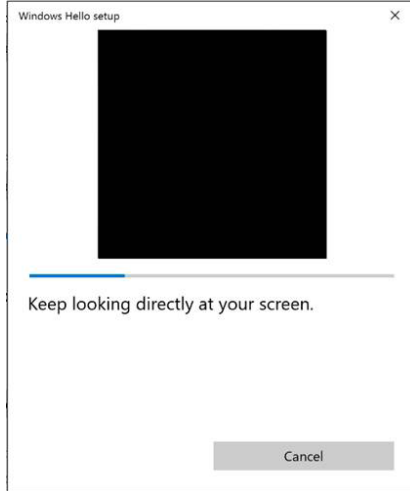
完了すると、Windows Hello を設定するためのオプション画面が表示されます。**Windows Hello** の下にある **Set up (設定)** をクリックし、**Windows Hello setup (Windows Hello の設定)** に入ります。



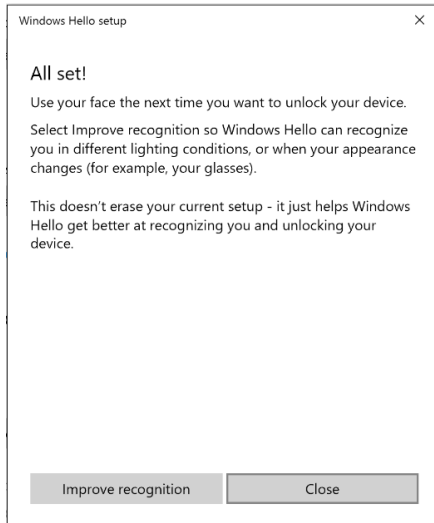
次のメッセージが表示されます。**Get started (開始)** をクリックします。



画面をまっすぐ見つめ、画面に表示されたフレームの中心に顔が位置するように調整してください。Webcam が顔を登録します。



次のメッセージが表示されます。**Close (閉じる)** をクリックすると、**Windows Hello setup (Windows Hello の設定)** が終了します。

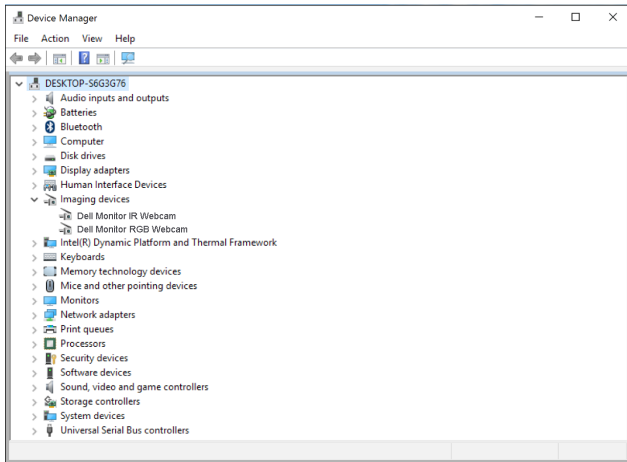


設定が完了すると、認識機能を上げるためのオプションが表示されます。必要であれば、**Improve recognition (認識機能を上げる)** をクリックします。



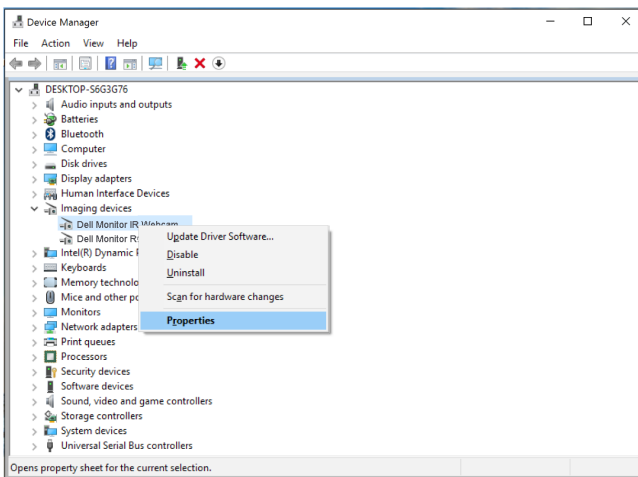
モニターの Webcam を既定値として設定する

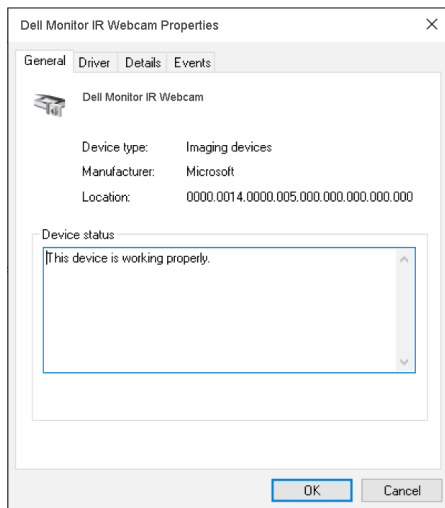
Webcam 内蔵のノートブックを利用してこのモニターに接続するときは、デバイスマネージャーインターフェイスでノートブック内蔵 Webcam とモニター Webcam を確認できます。通常、いずれの Webcam も有効な状態にあり、既定ではノートブック内蔵 Webcam 使用になっています。



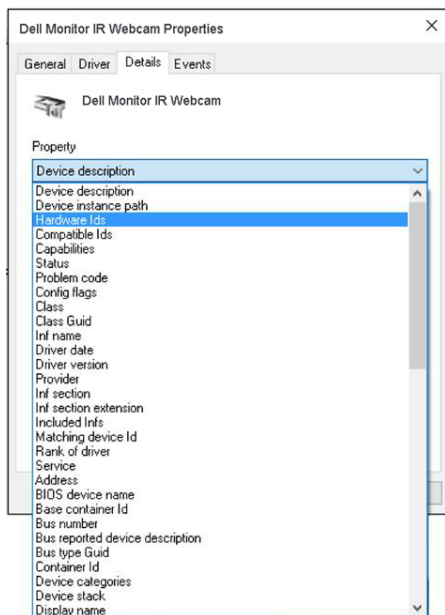
モニター Webcam を既定として設定する場合、ノートブック内蔵 Webcam を無効にする必要があります。ノートブック内蔵 Webcam は以下の方法で特定し、無効にします。

Dell Monitor IR Webcam を右クリックし、**Properties (プロパティ)** をクリックして **Dell Monitor IR Webcam Properties** を開きます。

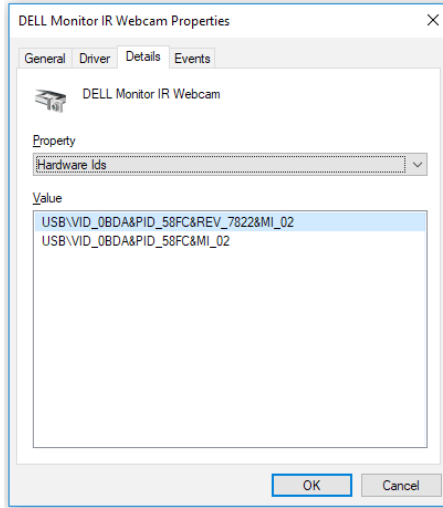




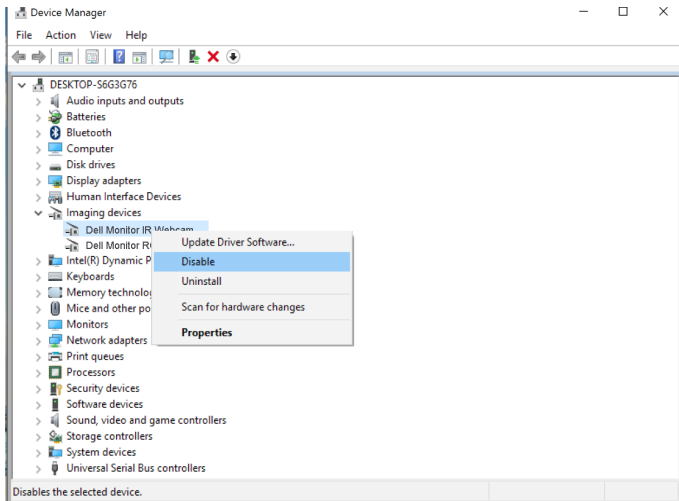
Details (詳細) > Property (プロパティ) の順にクリックし、**Hardware Ids (ハードウェア ID)** を選択します。



Value (値)には、この内蔵 Webcam のハードウェア ID 詳細が表示されます。ノートブック内蔵 Webcam のハードウェア ID とモニター Webcam のハードウェア ID は異なります。P2418HZm の場合、モニター Webcam のハードウェア ID は次のように表示されます。

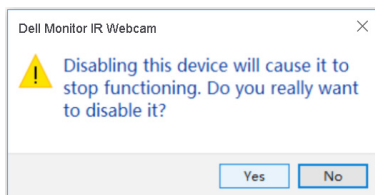


P2418HZm モニター Webcam とはハードウェア ID が異なる **Dell Monitor IR Webcam** を右クリックし、**Disable (無効にする)** をクリックします。

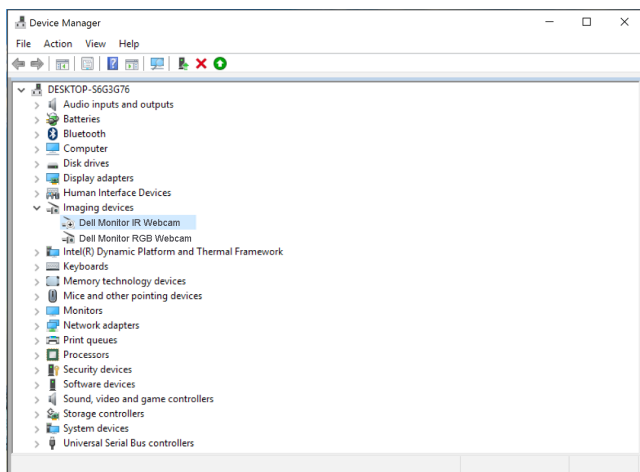


次のメッセージが表示されます。





Yes (はい) をクリックします。これでノートブックの Webcam が無効になり、モニターの Webcam が既定として使用されます。ノートブックを再起動します。



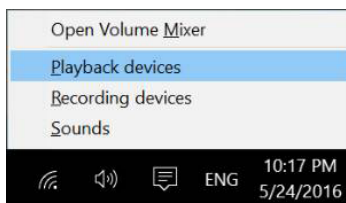
モニターのスピーカーを既定値として設定する

コンピューターに複数のスピーカーを接続しているとき、次の方法でモニターのスピーカーを既定として設定できます。

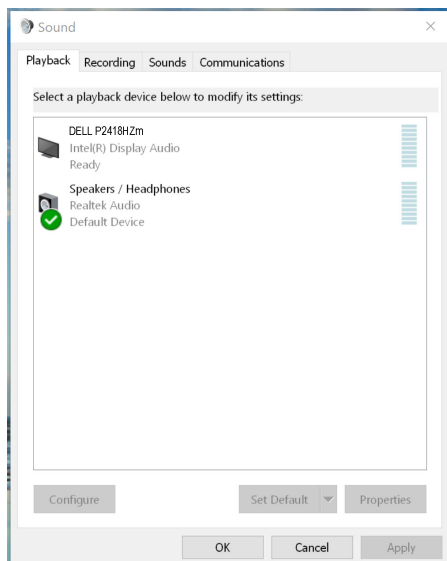
Windows タスクバーの通知領域にある **Volume (音量)** を右クリックします。



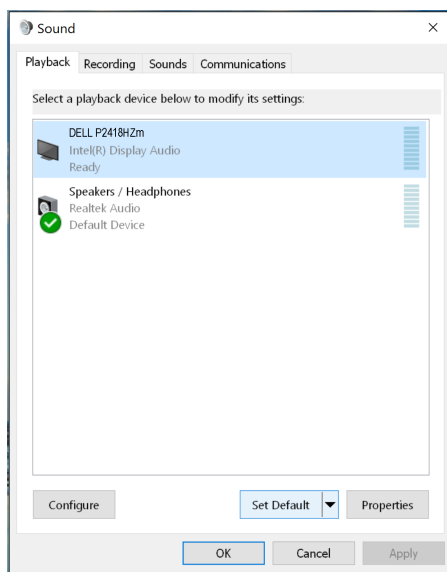
Playback devices (再生デバイス) をクリックし、**Sound (サウンド)** 設定インターフェイスに入ります。



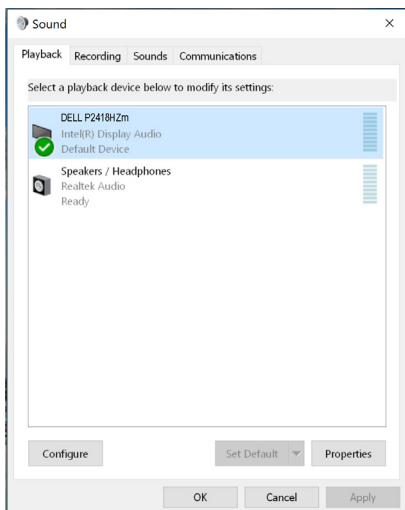
HDMI または DP ケーブルだけをモニターからコンピューターに接続している場合、モニターの **DELL P2418HZm** という名前のスピーカーだけが **Sound (サウンド)** 設定インターフェイスに表示されます。



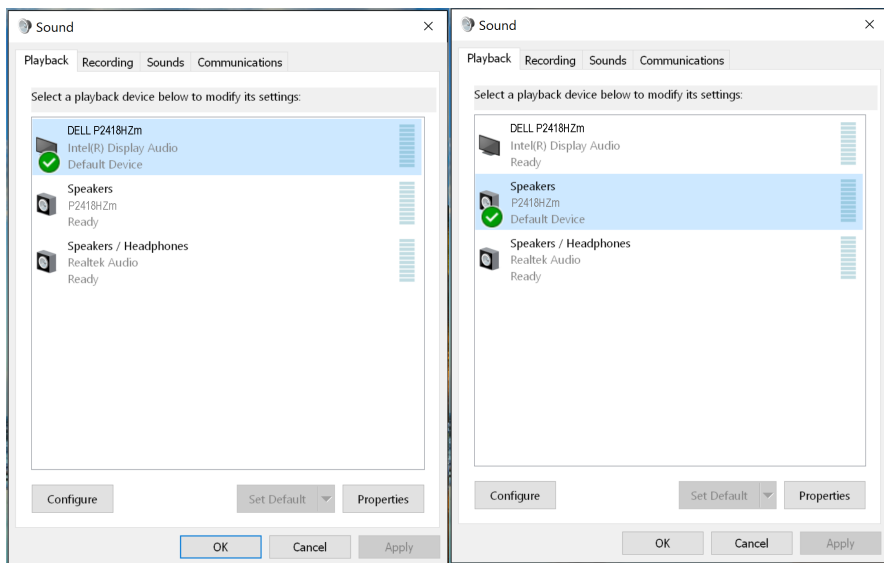
DELL P2418HZm をクリックし、**Set Default (既定として設定)** をクリックします。モニターのスピーカーが既定値として使用されます。



OK をクリックし、Sound (サウンド) 設定を終了します。



USB ケーブルと HDMI または DP ケーブルをモニターからコンピューターに接続している場合、モニターの **DELL P2418HZm** という名前のスピーカーと **P2418HZm** という名前のスピーカーが **Sound (サウンド)** 設定インターフェイスに表示されます。**DELL P2418HZm** と **P2418HZm** の違いは信号ソースの違いだけです。いずれを既定として設定しても、モニターのスピーカーが既定として使用されます。



トラブルシューティング

⚠ 危険: このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。
2. モニターからすべてのビデオケーブルを取り外します。ケーブルを外すことで、コンピューターがこのセルフテストに関わらなくなります。
3. モニターの電源を入れます。

モニターが正しく機能している場合、信号がないことが検出され、次のいずれかのメッセージが表示されます。セルフテストモードの間、電源 LED は白のまま点灯します。



または



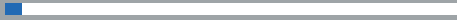
または




Dell P2418HZm

  DPケーブルなし

ディスプレイは4分以内に省電力モードに入ります。



www.dell.com/support/monitors

 **注意:** このボックスは、通常のシステム操作時にも、ビデオケーブルが切断または破損した場合に表示されます。


4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

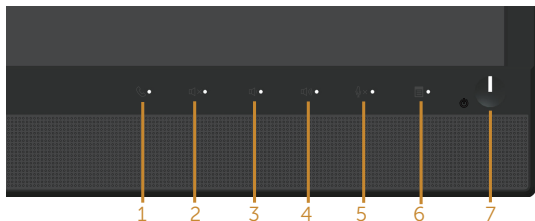
ケーブルを再接続してもモニターに何も映らなければ、ビデオコントローラーとコンピューターを確認してください。



ビルトイン診断

モニターにはビルトイン診断ツールがあり、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定するために役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。



ビルトイン診断を実行するには:

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン 3** を 5 秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン 3** をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。

テキスト画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン 3** を押します。ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べてください。



共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED がオフ	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし / 電源 LED がオン	<ul style="list-style-type: none">OSD を利用し、輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力信号メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	<ul style="list-style-type: none">ビデオ延長ケーブルを取り除きます。モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ / 不安定なビデオ	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。環境要因をチェックします。モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。
常時点灯ピクセル	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。常にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーで発生することがある普通の欠陥です。Dell モニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dell サポートサイト www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。OSD で輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。OSD で水平方向と垂直方向のコントロールを調整します。
水平 / 垂直ライン	<ul style="list-style-type: none">モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。



同期の問題	<ul style="list-style-type: none"> • モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 • コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全関連の問題	<ul style="list-style-type: none"> • どんな問題解決手段も実行してはいけません。 • Dell にすぐにご連絡ください。
断続的な問題	<ul style="list-style-type: none"> • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • モニターを工場出荷時設定にリセットします (工場リセット)。 • モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 • モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 • ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションに応じて、色設定 OSD の色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 • 色設定 OSD で異なるプリセットモードを試します。色設定 OSD で、ユーザーカラーの R/G/B 値を調整します。 • 色設定 OSD で、入力カラー形式を RGB または YPbPrに変更します。 • ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	<ul style="list-style-type: none"> • 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします (詳細については電源管理モードを参照してください)。 • または、動的に変化するスクリーンセーバーを使用してください。
ビデオのゴースト発生またはオーバーシュアティング	<ul style="list-style-type: none"> • ディスプレイ OSD の応答時間を利用目的に合わせて高速または標準に変更します。



製品固有の問題

固有の症状	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	<ul style="list-style-type: none">ディスプレイ設定 OSD で、アスペクト比設定を確認します。モニターを工場出荷時設定にリセットします(工場リセット)。
サイドパネルのボタンを使用してモニターを調整できない	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合、電源ボタンの上にあるボタンを 6 秒間押し、ロックを解除します。(詳細については、ロックを参照してください。)
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	<ul style="list-style-type: none">信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのいずれかのキーを押して、コンピューターが待機またはスリープモードにないかを確認します。ビデオケーブルが正しく差し込まれているかどうかを確認してください。必要に応じて、ビデオケーブルを差し込み直してください。コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">DVD の異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。ビルトイン診断を実行します。



ユニバーサルシリアルバス (USB) 固有の問題

固有の症状	可能な解決策
USB インターフェイスが作動していない	<ul style="list-style-type: none">• モニターの電源がオンになっているかをチェックします。• アップストリームケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再接続します。• 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。• コンピューターを再起動します。• 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューターシステムに直接接続してください。
高速 USB 3.0 インターフェイスが遅い	<ul style="list-style-type: none">• コンピューターが USB 3.0 対応であることを確認します。• コンピューターの中には、USB 3.0、USB 2.0 と USB 1.1 ポートを搭載しているものがあります。正しい USB ポートが使用されていることを確認してください。• 正しい USB ポートが使用されていることを確認してください。• アップストリームケーブルをコンピューターに再接続します。• USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再接続します。• コンピューターを再起動します。
ワイヤレス USB 周辺装置は、USB 3.0 デバイスが接続されると、動作を停止します	<ul style="list-style-type: none">• USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。• ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺装置をできるだけ近づけてください。• USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。

Microsoft® Skype for Business® 固有の問題

固有の症状	可能な解決策
フックボタンが機能しない	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターまたはノートブックの間で USB アップストリームケーブルが接続されていることを確認します。• Skype for Business にサインインしていることを確認します。
Webcam が検出されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターまたはノートブックの間で USB アップストリームケーブルが接続されていることを確認します。• USB アップストリームケーブルをコンピューターまたはノートブックに再接続します。
消音ボタンが機能しない	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピューターまたはノートブックの間で USB アップストリームケーブルが接続されていることを確認します。• USB アップストリームケーブルをコンピューターまたはノートブックに再接続します。



スピーカーから音が出ない

- お使いのシステムで「DELL P2418HZm」が既定の再生デバイスとして設定されていることを確認してください。
- モニターの電源を切り、モニターの電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。
- モニターを**工場出荷時設定**にリセットします。

ワイヤレスマウスが作動しない、または反応が遅い

- USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。
 - ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレスマウスをできるだけ近づけてください。
 - USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.0 ポートから遠ざけてください。
-



付録

危険：安全上の注意

⚠ 危険：この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、安全、環境、規制情報 (SERI) を参照してください。

FCC 通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC 通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンス Web サイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください。

Dell に連絡

販売、技術サービス、顧客サービスについて Dell に連絡する場合は、下記にお問い合わせください。

1. www.dell.com/contactdell にアクセスしてください。
2. ページの一番下の **国 / 地域** の選択ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択する、あるいは、希望する Dell への連絡方法を選択します。Dell では複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

📄 注意：有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell 製品カタログに掲載されています。

